

平成29年度シラバス（国語）

学番22 新潟県立新発田高等学校

教科(科目)	国語(国語総合)	単位数	5	学年系	1 学年（普通科）
使用教科書	数研出版 「改訂版 国語総合 現代文編」 第一学習社「改訂版 新訂国語総合 古典編」				
副教材等	・第一学習社「新版三訂カラー版新国語便覧」・数研出版「国語総合へのファーストステージ」 ・啓隆社「図でつかむ リード現代文1」 ・数研出版「八訂版体系古典文法」 ・数研出版「改訂版体系古典文法学習ノート」・尚文出版「必携新明説漢文」 ・いいずな書房「改訂版 よむナビ 漢文1 基礎編」				

1 学習目標

- ・評論文や随想・小説・詩歌の読解を通して、自己を見つめ直し、心情を豊かにする視点を養う。
- ・論理的な思考と言語感覚を磨き、適切に表現する力を高める。
- ・古典的的確な知識を身につけ、作品の内容を理解する力を養う。
- ・古典作品の読解・鑑賞を通して、先人の生き方や感性を理解する力を養う。

2 指導の重点

- ・漢字・語句等の基礎的な語彙力を養い、正確な読解および適切な表現のための能力を高める。
- ・論理的な文章の学習を通して、論の展開や要旨を的確に理解する力を養う。
- ・文学的な文章の学習を通して、登場人物の人物像や心情、作品のテーマを読み取る力を養う。
- ・古文・漢文の語彙や文法事項・句法を身につけさせ、内容読解の力を養う。
- ・古典作品を通して、先人のものの見方考え方を読みとる力を養う。
- ・表現の基本的な事項を指導し、自ら適切な表現をすることができる力を養う。

3 指導計画（「時間」の欄は授業時間55分を1時限とした時間数）

月	単元名	教材	学習領域	学習活動（指導内容）	時間	評価方法等
4月 ～ 5月	評論	水の東西	評論読解	・評論文に慣れ、二項対立的な評論の読解方法を習得する。	5	<観点> ・文章の構造を分析し、内容を理解している。 ・小説の基本的な読解方法を習得している。 ・問題意識を持って考え、自分の意見を表現できる。 ・古典の基礎的な事項を理解している。 <方法> ・課題テスト ・第1回定期考査 ・学習活動への参加姿勢
	評論	ネットが崩す公私の境 ものとことば	評論読解	・インターネットの普及により「著者」と「読者」のあり方がどのように変容したのかについて、筆者の主張を読み取る。	6	
	言語活動	スピーチ 「私の変化、私の成長」	表現	・指定された話題について、話す内容を整理し、準備する。 ・スピーチを行う。	3	
	古文入門	『宇治拾遺物語』 児のそら寝 絵仏師良秀	古文読解の基礎	・古文に親しみをもち、話のおもしろさを理解する。 ・用言を理解し、口語訳する。	9	
	漢文入門	訓読に親しむ 漁父之利	漢文読解の基礎	・漢文訓読の基礎を学ぶ。 ・まとまった文章を読み、漢文訓読に慣れる。	6	
5月 ～ 6月	小説	羅生門	小説読解	・登場人物の性格・心理・行動を、表現に即して的確に読み取る。	7	<観点> ・文章の構造を分析し、内容を理解している。 ・詩歌の韻律や修辞を理解し、情景や作者の心情を読み取ることができる。 ・物語の展開を和歌の理解を通して把握している。 ・古典の基礎的な事項を理解している。 <方法> ・課題 ・第2回定期考査 ・学習活動への参加姿勢
	評論	「わらしべ長者」の経済学	評論読解	・文章の論理展開に着目し、筆者の主張を読み取る。	6	
	詩歌	I was born サーカス	詩の構造と表現技法とその効果	・詩歌の韻律、構成、表現技法と効果について学ぶ。	2	
	随筆	『徒然草』 序段、九二段、二三六段、三二段	物語読解	・人間、社会などに対する作者の感覚や感情を読み取る。 ・助動詞、助詞について理解し、口語訳に生かす。	9	
	寓話	『戦国策』 狐借虎威 蛇足 完璧	漢文読解	・訓読の基本事項を確認する。 ・平易な短い文章を読み、漢文の内容を正確に理解する。 ・故事成語の意味を理解し、自分に引きつけて考える。	8	
7月 ～ 9月	小説	城の崎にて	小説読解	・「生と死」についての「自分」の考えを的確に読み取る。 ・比喩や象徴的な表現を具体化して理解する。	6	<観点> ・的確な表現と思考法を身につけている。 ・文章の構造を分析し、内容を理解している。 ・登場人物の性格・心理・行動を的確に読み取れている。 ・古典の内容と重要事項を理解している。 <方法> ・課題テスト ・課題
	評論	無痛化する社会のゆくえ	評論読解	・文章の構成や論理展開に着目して読み、筆者の主張を的確に読み取る。	5	
	詩歌	短歌、俳句	詩歌鑑賞	・詩歌の韻律を味わい想像力や感受性を豊かにする。	3	
	物語	『竹取物語』 かぐや姫の生ひ立ち、かぐや姫の嘆き	随筆読解	・話の構成や展開を把握し、内容を読み味わう。	10	

	史話	『十八史略』 先從隗始 鷄鳴狗盜 臥薪嘗胆	漢文読解	・まとまった文章を読み、長文の漢文訓読に慣れる。 ・現代にも通用する古代中国のものの考え方を理解する。	8	・第3回定期考査 ・学習活動への参加姿勢
10月～11月 第4回考査まで	評論	「間」の感覚	評論読解	・文章の構成や展開を確かめて評論を読み、ものの見方、考え方を豊かにする。	6	<観点> ・文章の構造を分析し内容を理解している。 ・古典の内容と重要事項を理解している。 ・重要句形を覚えている。 <方法> ・課題 ・第4回定期考査 ・学習活動への参加姿勢
	小説	旅する本	小説読解	・本を売った「私」と、本を買ったときの「私」の心情を読みつなぎ、人物の感じ方や生き方について考える。	7	
	日記	『伊勢物語』 芥川・東下り・筒井筒	日記文学読解	・話の構成や展開を把握し、内容を読み、味わう。 ・和歌を味読し、修辞技巧を理解する。	8	
	軍記	『平家物語』 木曾の最期	軍記物語読解	・軍記物語に描かれた人物の行動や心情を理解する。 ・敬語表現の基本を学ぶ。	6	
	漢詩 種々の文章	唐詩の世界 桃花源記	文章読解	・唐詩を読み味わい、漢詩のきまりについて理解する。 ・話の展開を読み取り、背後にある思想を理解する。	7	
12月～2月 第5回考査まで	評論	動的平衡の回復	評論読解	・文章の構成や論理展開を意識して読み、ものの見方、考え方を豊かにする。	6	<観点> ・文章の構造を分析し内容を理解している。 ・的確な表現と思考法を習得している。 ・古典の内容と重要事項を理解している。 ・重要句形を覚えている。 <方法> ・課題テスト ・課題 ・第5回定期考査 ・学習活動への参加姿勢
	評論	他者を理解すること	評論読解	・本文の論理展開を的確に把握し、筆者の主張を読み取る。	5	
	和歌	万葉集・古今和歌集・新古今和歌集	和歌解釈	・和歌の優れた表現に親しむ。 ・和歌の修辞技巧を理解する。	5	
	物語	『土佐日記』 門出 帰京	物語読解	・日記文学を読んで、作者の思想や感情を読み取る。	7	
	歌論	俊賴髓脳	歌論読解	・和歌の本質や表現様式に関する筆者の主張を読みとる。	3	
	種々の文章 思想	漁父辞 論語・孟子	文章読解 思想読解	・論理的な展開を読み取り、筆者の主張を理解する。 ・古代中国思想を学ぶ。	3 4	

4 課題・提出物等

- ・表現課題を提出する。
- ・指示された課題を提出する。
- ・各学期中および長期休業中の課題を提出する。

5 評価規準と評価方法

評価の観点・規準	興味・関心・態度	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	知識・理解
	・語句・表現・言語文化への関心を深め、進んで理解・表現しようとしている。	・正確な音読ができる。 ・的確な発表や聞き取りができています。	・文章の要旨をまとめたり、論理的に文章を書いたりしている。	・目的に応じて、本文や解説等の文章を的確に読み取っている。	・文法・表記・語句、語彙等の知識を身につけている。
評価方法	・学習活動への参加状況 ・提出物の状況	・学習活動への参加状況 ・発問に対する発言内容 ・発表内容	・課題考査 ・定期考査 ・提出物の内容	・課題考査 ・定期考査 ・提出物の内容	・課題考査 ・定期考査 ・提出物の内容

6 担当者からの一言

「国語総合」は高校国語の基礎的な内容を学ぶ科目です。その内容は大きく2つに分けることができます。1つ目は伝え合う力を育成することであり、2つ目は文化・伝統を尊重し、教養や人間性を高めることです。

1つ目は主に「現代文」で指導します。具体的には、明治以降の「随想」・「小説」・「評論」・「詩」など、さまざまな文章を精読することを通じて「読む能力」を高めます。また、「話す力・聞く力」や「書く力」にも力を入れ、次世代のリーダーとしてふさわしいコミュニケーション能力の土台を築き上げます。

2つ目は主に「古典」で指導します。具体的には「古文」と「漢文」を学びます。「古文」では、主に平安王朝文学を通して、日本の文化や当時の人々の生き方や考え方について理解を深めます。そのために、古文特有の表現を理解することが必要になります。考えを深めるためにも文法的な事項や修辞法などについてしっかり学習していきます。「漢文」では、日本文化に大きな影響を与えた中国の古典を学習します。漢文特有の表現を理解し、当時の人々の考え方、生き方を読み味わう力をつけます。

本校は120年の歴史を持つ伝統校であり、数多くの優れた人材を輩出してきました。各自が芝高生として気概と自覚を持って学習に臨み、未来の俊傑としてふさわしい言語能力と古典に裏打ちされた高い教養や人間性を養ってください。目標は高く持ちましょう。

平成29年度シラバス（国語）

学番22 新潟県立新発田高等学校

教科(科目)	国語(国語総合)	単位数	4	学年系	1 学年（理数科）
使用教科書	数研出版 「改訂版 国語総合 現代文編」 第一学習社「改訂版 新訂国語総合 古典編」				
副教材等	・第一学習社「新版三訂カラー版新国語便覧」・数研出版「国語総合へのファーストステージ」 ・啓隆社「図でつかむ リード現代文1」 ・数研出版「八訂版体系古典文法」 ・数研出版「改訂版体系古典文法学習ノート」・尚文出版「必携新明説漢文」 ・いいずな書房「改訂版 よむナビ 漢文1 基礎編」				

1 学習目標

- ・評論文や随想・小説・詩歌の読解を通して、自己を見つめ直し、心情を豊かにする視点を養う。
- ・論理的な思考と言語感覚を磨き、適切に表現する力を高める。
- ・古典的的確な知識を身につけ、作品の内容を理解する力を養う。
- ・古典作品の読解・鑑賞を通して、先人の生き方や感性を理解する力を養う。

2 指導の重点

- ・漢字・語句等の基礎的な語彙力を養い、正確な読解および適切な表現のための能力を高める。
- ・論理的な文章の学習を通して、論の展開や要旨を的確に理解する力を養う。
- ・文学的な文章の学習を通して、登場人物の人物像や心情、作品のテーマを読み取る力を養う。
- ・古文・漢文の語彙や文法事項・句法を身につけさせ、内容読解の力を養う。
- ・古典作品を通して、先人のものの見方考え方を読みとる力を養う。
- ・表現の基本的な事項を指導し、自ら適切な表現をすることができる力を養う。

3 指導計画（「時間」の欄は授業時間55分を1時限とした時間数）

月	単元名	教材	学習領域	学習活動（指導内容）	時間	評価方法等
4月～5月 第1回 考査まで	評論	水の東西	評論読解	・評論文に慣れ、二項対立的な評論の読解方法を習得する。	5	<観点> ・文章の構造を分析し、内容を理解している。 ・小説の基本的な読解方法を習得している。 ・問題意識を持って考え、自分の意見を表現できる。 ・古典の基礎的な事項を理解している。 <方法> ・課題テスト ・第1回定期考査 ・学習活動への参加姿勢
	評論	ネットが崩す公私の境 ものとことば	評論読解	・インターネットの普及により「著者」と「読者」のあり方がどのように変容したのかについて、筆者の主張を読み取る。	5	
	言語活動	スピーチ 「私の変化、私の成長」	表現	・指定された話題について、話す内容を整理し、準備する。 ・スピーチを行う。	2	
	古文入門	『宇治拾遺物語』 児のそら寝 絵仏師良秀	古文読解の基礎	・古文に親しみをもち、話のおもしろさを理解する。 ・用言を理解し、口語訳する。	5	
	漢文入門	訓読に親しむ 漁父之利	漢文読解の基礎	・漢文訓読の基礎を学ぶ。 ・まとまった文章を読み、漢文訓読に慣れる。	6	
5月～6月 第2回 考査まで	小説	羅生門	小説読解	・登場人物の性格・心理・行動を、表現に即して的確に読み取る。	6	<観点> ・文章の構造を分析し、内容を理解している。 ・詩歌の韻律や修辞を理解し、情景や作者の心情を読み取ることができる。 ・物語の展開を和歌の理解を通して把握している。 ・古典の基礎的な事項を理解している。 <方法> ・課題 ・第2回定期考査 ・学習活動への参加姿勢
	評論	「わらしべ長者」の経済学	評論読解	・文章の論理展開に着目し、筆者の主張を読み取る。	5	
	詩歌	I was born サーカス	詩の構造と表現技法とその効果	・詩歌の韻律、構成、表現技法と効果について学ぶ。	2	
	随筆	『徒然草』 序段、九二段、二三六段、三二段	物語読解	・人間、社会などに対する作者の感覚や感情を読み取る。 ・助動詞、助詞について理解し、口語訳に生かす。	6	
	寓話	『戦国策』 狐借虎威 蛇足 完璧	漢文読解	・訓読の基本事項を確認する。 ・平易な短い文章を読み、漢文の内容を正確に理解する。 ・故事成語の意味を理解し、自分に引きつけて考える。	6	
7月～9月 第3回 考査まで	小説	城の崎にて	小説読解	・「生と死」についての「自分」の考えを的確に読み取る。 ・比喩や象徴的な表現を具体化して理解する。	6	<観点> ・的確な表現と思考法を身につけている。 ・文章の構造を分析し、内容を理解している。 ・登場人物の性格・心理・行動を的確に読み取れている。 ・古典の内容と重要事項を理解している。 <方法> ・課題テスト ・課題
	評論	無痛化する社会のゆくえ	評論読解	・文章の構成や論理展開に着目して読み、筆者の主張を的確に読み取る。	5	
	詩歌	短歌、俳句	詩歌鑑賞	・詩歌の韻律を味わい想像力や感受性を豊かにする。	2	
	物語	『竹取物語』 かぐや姫の生ひ立ち、かぐや姫の嘆き	随筆読解	・話の構成や展開を把握し、内容を読み味わう。	8	

	史話	『十八史略』 先從隗始 鷄鳴狗盜 臥薪嘗胆	漢文読解	・まとまった文章を読み、長文の漢文訓読に慣れる。 ・現代にも通用する古代中国のものの考え方を理解する。	6	・第3回定期考査 ・学習活動への参加姿勢
10月～11月 第4回考査まで	評論	「間」の感覚	評論読解	・文章の構成や展開を確かめて評論を読み、ものの見方、考え方を豊かにする。	5	＜観点＞ ・文章の構造を分析し内容を理解している。 ・古典の内容と重要事項を理解している。 ・重要句形を覚えている。 ＜方法＞ ・課題 ・第4回定期考査 ・学習活動への参加姿勢
	小説	旅する本	小説読解	・本を売った「私」と、本を買ったときの「私」の心情を読みつなぎ、人物の感じ方や生き方について考える。	4	
	日記	『伊勢物語』 芥川・東下り・筒井筒	日記文学読解	・話の構成や展開を把握し、内容を読み、味わう。 ・和歌を味読し、修辞技巧を理解する。	5	
	軍記	『平家物語』 木曾の最期	軍記物語読解	・軍記物語に描かれた人物の行動や心情を理解する。 ・敬語表現の基本を学ぶ。	5	
	漢詩 種々の文章	唐詩の世界 桃花源記	文章読解	・唐詩を読み味わい、漢詩のきまりについて理解する。 ・話の展開を読み取り、背後にある思想を理解する。	4	
12月～2月 第5回考査まで	評論	動的平衡の回復	評論読解	・文章の構成や論理展開を意識して読み、ものの見方、考え方を豊かにする。	5	＜観点＞ ・文章の構造を分析し内容を理解している。 ・的確な表現と思考法を習得している。 ・古典の内容と重要事項を理解している。 ・重要句形を覚えている。 ＜方法＞ ・課題テスト ・課題 ・第5回定期考査 ・学習活動への参加姿勢
	評論	他者を理解すること	評論読解	・本文の論理展開を的確に把握し、筆者の主張を読み取る。	5	
	和歌	万葉集・古今和歌集・新古今和歌集	和歌解釈	・和歌の優れた表現に親しむ。 ・和歌の修辞技巧を理解する。	3	
	物語	『土佐日記』 門出 帰京	物語読解	・日記文学を読んで、作者の思想や感情を読み取る。	7	
	歌論	俊賴髓脳	歌論読解	・和歌の本質や表現様式に関する筆者の主張を読みとる。	3	
	種々の文章 思想	漁父辞 論語・孟子	文章読解 思想読解	・論理的な展開を読み取り、筆者の主張を理解する。 ・古代中国思想を学ぶ。	3 4	

4 課題・提出物等

- ・表現課題を提出する。
- ・指示された課題を提出する。
- ・各学期中および長期休業中の課題を提出する。

5 評価基準と評価方法

評価の観点・基準	興味・関心・態度	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	知識・理解
	・語句・表現・言語文化への関心を深め、進んで理解・表現しようとしている。	・正確な音読ができる。 ・的確な発表や聞き取りができています。	・文章の要旨をまとめたり、論理的に文章を書いたりしている。	・目的に応じて、本文や解説等の文章を的確に読み取っている。	・文法・表記・語句、語彙等の知識を身につけている。
評価状況 方法	・学習活動への参加状況 ・提出物の状況	・学習活動への参加状況 ・発問に対する発言内容 ・発表内容	・課題考査 ・定期考査 ・提出物の内容	・課題考査 ・定期考査 ・提出物の内容	・課題考査 ・定期考査 ・提出物の内容

6 担当者からの一言

「国語総合」は高校国語の基礎的な内容を学ぶ科目です。その内容は大きく2つに分けることができます。1つ目は伝え合う力を育成することであり、2つ目は文化・伝統を尊重し、教養や人間性を高めることです。

1つ目は主に「現代文」で指導します。具体的には、明治以降の「随想」・「小説」・「評論」・「詩」など、さまざまな文章を精読することを通じて「読む能力」を高めます。また、「話す力・聞く力」や「書く力」にも力を入れ、次世代のリーダーとしてふさわしいコミュニケーション能力の土台を築き上げます。

2つ目は主に「古典」で指導します。具体的には「古文」と「漢文」を学びます。「古文」では、主に平安王朝文学を通して、日本の文化や当時の人々の生き方や考え方について理解を深めます。そのために、古文特有の表現を理解することが必要になります。考えを深めるためにも文法的な事項や修辞法などについてしっかり学習していきます。「漢文」では、日本文化に大きな影響を与えた中国の古典を学習します。漢文特有の表現を理解し、当時の人々の考え方、生き方を読み味わう力をつけます。

本校は120年の歴史を持つ伝統校であり、数多くの優れた人材を輩出してきました。各自が芝高生として気概と自覚を持って学習に臨み、未来の俊傑としてふさわしい言語能力と古典に裏打ちされた高い教養や人間性を養ってください。目標は高く持ちましょう。

学番 22 新潟県立新発田高等学校

1 學習目標

- ## 2 指導の重点

- ### 3 指導計画

月	単元名	教材	学習領域	学習活動（指導内容）	時間	評価方法等
4 ～ 5 月 第 1 回 考 査 ま で	[評論]	「市民」のイメージ	評論読解	・『『市民』になる』という表現を通して、「市民社会」の本質と、筆者の考える「市民」像について、叙述に即して読み取る。	4	＜観点＞ ・文章の構造を分析し、内容を理解している。 ・登場人物の性格・心理・行動を的確に読み取る。
	[小説]	山月記	小説読解	・場面や時間の推移に注意しながら、物語の構成や展開について理解する。 ・虎の姿に託して描かれた、主人公のものの見方、考え方を分析し、人間の「生き方」について考えをめぐらす。	6	＜方法＞ ・課題考査・課題提出 ・第1回定期考査 ・学習活動への参加姿勢
5 ～ 6 月 第 2 回 考 査 ま で	[評論]	ミロのヴィーナス	評論読解	・評論の基本構造と筆者の考えを理解する。 ・読むことを通して語彙を豊かにしようとする態度を身につける。	5	＜観点＞ ・文章の構造を分析し、内容を理解している。 ＜方法＞ ・課題提出 ・第2回定期考査
	[評論]	ホンモノのおカネの作り方	評論読解	・論の展開に沿って筆者の主張を理解する。 ・貨幣の本質について、論の展開を追いながら読み取る。	5	・学習活動への参加姿勢
7 ～ 9 月 第 3 回 考 査 ま で	[小説]	こころ	小説読解	・場面や時間の推移に注意しながら、物語の構成や展開について理解する。 ・登場人物の心情や思考を叙述に即して読み取る。	9	＜観点＞ ・小説の構成要素、読解技術、人物の心情把握の方法を理解している。
	[評論]	ロゴスと言葉	評論読解	・論の展開に沿って筆者の主張を理解する。 ・文や文章の組立て、語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を豊かにする。	5	・評論読解における論点把握の方法を理解している。 ＜方法＞ ・課題考査 ・課題提出 ・第3回定期考査 ・学習活動への参加姿勢
10 ～ 11	[評論]	疑似群衆の時代	評論読解	・読むことを通して、思考力を伸長しようとする態度を身につける。	5	＜観点＞ ・文章の構造を分析し、内容を理解している。

月 第 4 回 考 査 ま で	[評論]	南の貧困／北の貧困	評論読解	・段落構成を意識し、論理展開を分析して、筆者の主張を読み取る。	5	・登場人物の性格・心理・行動を的確に読み取れている。
	[小説]	ひよこの眼	小説読解	・表現上の特色に注意しながら文章を読もうとする態度を身につける。 ・人物の心情を理解しながら文章を読む。	5	<方法> ・第4回定期考査 ・学習活動への参加姿勢
12 月 ～ 第 5 回 考 査 ま で	[評論]	「である」ことと「する」こと	評論読解	・社会制度における「自由」「権利」「道徳」等の意義、筆者の規定する「政治化」する社会とは何か、正確に理解する。 ・段落構成を意識し、論理展開を分析して、筆者の主張を読み取る。	7	<観点> ・漢字や語句を理解している。 ・作品の内容とテーマを理解していることができる。
	[評論]	空白の意味	評論読解	・読むことを通して、書き手の論理の展開の仕方を把握しようとする態度を身につける。 ・論理の展開と筆者の意見を理解した上で、自分の考えを筋道立てて整理する。	4	<方法> ・課題考査 ・第5回定期考査 ・学習活動への参加姿勢
	[評論]	科学の現在を問う	評論読解	・段落構成を意識し、論理展開を分析して、筆者の主張を読み取る。 ・「脳死―臓器移植」についての筆者の見解を踏まえ、自分の考えを整理する。	4	

4 課題・提出物等

・指示された課題を提出する。 ・各学期中及び長期休業中の課題を提出する。

5 評価規準と評価方法

	興味・関心・態度	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	知識・理解
評価 の 観 点 ・ 規 準	国語や言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図り、進んで表現したり理解したりするとともに、伝え合おうとする。	自分の考えをまとめた深めたりして、目的や場面に応じ、筋道を立てて話したり的確に聞き取ったりする。	自分の考えをまとめたり深めたりして、相手や目的に応じ、筋道を立てて適切に文章を書く。	自分の考えを深めたり発展させたりしながら、目的に応じて様々な文章を的確に読み取ったり読書に親しんだりする。	文法・表記・語句、語彙等の知識を身につけている。
評価 方 法	・学習活動への参加状況 ・提出物の状況	・学習活動への参加状況 ・発問に対する発言内容 ・発表内容	・課題考査 ・定期考査 ・提出物の内容	・課題考査 ・定期考査 ・提出物の内容	・課題考査 ・定期考査 ・提出物の内容

以上の観点を踏まえ、総合的に評価する。

6 担当者からの一言

現代文はまず「伝え合う力」の育成に重点を置いて指導をします。具体的には、明治以降の小説、評論、随想など、さまざまな文章を精読することを通じて、「読む能力」を高めます。同時に「話す力・聞く力」や「書く力」にも力を入れ、次世代のリーダーとしてふさわしいコミュニケーション能力の育成を図ります。

現代文は、「伝え合う力」の育成と人生観・社会観の涵養に力を入れて指導しますが、いかに生きるべきか、という問題には、入試のような答えがありません。現代文読解も同様に、最終的には自力で自分の方法を確認しなければなりません。従って、普段何気なく行っている「読む」「書く」という行為に、少しでも自覚的になりましょう。そして、自分自身の頭で物事を考えるようにしましょう。

平成29年度シラバス（国語）

学番22 新潟県立新発田高等学校

教科(科目)	国語（古典B）	単位数	3	学年系	2学年（普通科 文系・理系）
使用教科書	第一学習社「古典B（古文編）」 「古典B（漢文編）」				
副教材等	・数研出版「体系古典文法 八訂版」 ・いいずな書店「改訂版プログレス古典総演習標準編」 ・尚文出版「完全頻度順入試対策ベストセクション古文単語325新訂版」 ・尚文出版「新明説漢文」 ・大修館書店「ビジュアルカラー国語便覧」				

1 学習目標

古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典に親しむことによって人生を豊かにする態度を育てる。

2 指導の重点

- ・文語のきまり、訓読のきまりを理解し、語彙力を身につける。
- ・文語による表現と現代語による表現の違いに関心を持つ態度を身につける。
- ・様々な古典の文章を読み、当時の人々に対する認識を深める。
- ・人生や社会に対しての考えを豊かにする。

3 指導計画

月	単 元 名	教材	学習領域	学習活動（指導内容）	時間	評価方法等
4 ～ 5 月 第 1 回 考 査	古 文 説 話	『古今著聞集』 小式部内侍が大 江山の歌の事 『十訓抄』 成方の笛	説話文学の 読解	・古典文法と語彙を理解し、正 確に現代語訳する。 ・話の構成や展開を把握し、人 物の行動や心情を理解する。	6	<観点> ・古典の基礎事項を正 しく理解したか。 ・正しく現代語訳し、 内容を理解したか。 ・課題考査 ・課題提出 ・第1回定期考査 ・学習活動への参加姿 勢
	随 筆	『徒然草』 ある者、子を法 師になして	随筆の読解	・随想を読んで、人間・社会・ 自然などに対する作者の思想や 感情を読み取る。	5	
	漢 文 史 話	『孫子』 呉越同舟 『戦国策』 戦勝於朝廷	漢文読解	・話の展開を把握し、登場人物 の行動や心情を読み味わう。 ・中国における歴史書と歴史の 記録について、その特徴を知る。	5	
5 ～ 6 月 第 2 回 考 査	古 文 物 語	『竹取物語』 かぐや姫の昇天	随筆文学の 読解	・敬語や助動詞について理解し て読む。 ・登場人物の行動や心情を読み 味わう。	6	<観点> ・古典の基礎事項を正 しく理解したか。 ・正しく現代語訳し、 内容を理解したか。 ・課題提出 ・第2回定期考査 ・学習活動への参加姿 勢
	随 筆	『枕草子』 木の花は 村上の先帝の御 時に 雪のいと高う降 りたるを	随筆文学の 読解	・随想を読んで、人間・社会・ 自然などに対する作者の思想や 感情を読み取る。 ・文章の内容を、構成や展開に 即して的確に捉える。	5	
	漢 文 思 想	『十八史略』 莫敢飾詐 『論語』 『孟子』 何必曰利	漢文読解	・中国の主要な思想家の文章を 読み、「人間」という存在に関 する様々な考えを理解する。 ・古代中国の思想から現代に通 ずるものの見方、考え方を 知る。	6	
7 ～ 9 月 第 3 回 考 査	古 文 物 語	『大鏡』 花山天皇の出家 道長と伊周 一弓争ひ一 時平と道真	物語読解	・文法と語彙の理解を深める。 ・正確に現代語訳する。 ・平安時代の貴族の生活につい ての理解を深める。 ・内容を把握し、登場人物の行 動や心理を理解する。	11	<観点> ・古典の基礎事項を正 しく理解したか。 ・正しく現代語訳し、 内容を理解したか。 ・課題考査 ・課題提出 ・第3回定期考査 ・学習活動への参加姿 勢
	漢 文 史 話	『枕中記』 『史記』 鴻門之会	漢文読解	・基礎事項の理解を深める。 ・正確に現代語訳する。 ・物語の展開を正確に把握す る。	10	

10 ～ 11 月 第 4 回 考 査	古 文 物 語	『大鏡』 道長の豪胆	日記文学の 読解	・基礎事項の理解を深める。 ・正確に現代語訳する。 ・内容を把握し、登場人物の行動や心理を理解する。	1 0	<観点> ・古典の基礎事項を正しく理解したか。 ・正しく現代語訳し、内容を理解したか。 ・課題提出 ・第4回定期考査 ・学習活動への参加姿勢
	日 記	『更級日記』 門出 源氏の五十余巻		・作中人物の心情を理解する。 ・日記文学の伝統をたどり、古代人の感性についての理解を深める。	6	
	漢 文 史 話	『史記』 鴻門之会	漢文読解	・基礎事項の理解を深める。 ・正確に現代語訳する。 ・物語の展開を正確に把握し、作品世界を読み味わう。	6	
12 ～ 2 月 第 5 回 考 査	古 文 物 語	『源氏物語』 光る君誕生 若紫	物語の読解	・基礎事項の理解を深める。 ・正確に現代語訳する。	1 1	<観点> ・古典の基礎事項を正しく理解したか。 ・正しく現代語訳し、内容を理解したか。 ・課題考査 ・課題提出 ・第5回定期考査 ・学習活動への参加姿勢
	漢 文 史 話	『史記』 四面楚歌 『雑説』	漢文読解	・基礎事項の理解を深める。 ・正確に現代語訳する。 ・内容を把握し、登場人物の行動や心理を理解する。	9	

4 課題・提出物等

- ・古文、漢文それぞれの自宅学習用問題集（「プログレス古典」）に取り組み、提出する。
- ・古文の時間は週1回、古文単語テストを実施する。
- ・夏休み・冬休み・春休みの休み明けには、課題テストを実施する。

5 評価基準と評価方法

	興味・関心・態度	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	知識・理解
評価 の 観 点 ・ 規 準	・語句・表現・言語文化への関心を深め、進んで理解・表現しようとしている。	・正確な音読ができる。 ・的確な発表や聞き取りができている。	・文章の要旨をまとめたり、論理的に文章を書いたりしている。	・目的に応じて、本文や解説等の文章を的確に読み取っている。	・文法・表記・語句、語彙等の知識を身につけている。
評価 方 法	・学習活動への参加状況 ・提出物の状況	・学習活動への参加状況 ・発問に対する発言内容 ・発表内容	・課題考査 ・定期考査 ・提出物の内容	・課題考査 ・定期考査 ・提出物の内容	・課題考査 ・定期考査 ・提出物の内容
以上の観点を踏まえ、総合的に評価する。					

6 担当者からの一言

現代に生きる我々の言語や思想・感覚等の背景には、時代と共に変遷しながらも、脈々と継承されてきた伝統や文化の存在があります。「古典」を学ぶ過程で、昔の人々の感性や考え方に思いをめぐらし、そこから、自分自身の生き方を模索する視点を養ってほしいと思います。

授業は予習を前提に進めていきますので、準備をして臨んでください。復習では、学習事項の確認と覚えるべきことの整理を欠かさずにやりましょう。学習の際は、辞書、「体系古典文法」、「新明説漢文」を十分に活用し、自らの手と頭を使ってください。

自宅学習用課題は、さまざまな古典に触れる機会として、積極的に活用しましょう。さらに問題を解きながら、既習事項の確認・未習事項の予習として活用してください。古文単語テストは読解力を向上させることを目的に実施します。語彙力の向上に役立ててください。

古今東西の優れた文学作品に共通していることは、いずれも「人間」を描いているということです。テストで点数をとることではなく、最終的には「人間」というものを学ぶことを目指して、古典学習に励んでほしいと思います。

教科(科目)	国語（古典B）	単位数	2	学年系	2学年（理数科）
使用教科書	第一学習社「古典B（古文編）」 「古典B（漢文編）」				
副教材等	・数研出版「体系古典文法 八訂版」 ・いいずな書店「改訂版プログレス古典総演習標準編」 ・尚文出版「完全頻度順入試対策ベストセクション古文単語325新訂版」 ・尚文出版「新明説漢文」 ・大修館書店「ビジュアルカラー国語便覧」				

1 学習目標

古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典に親しむことによって人生を豊かにする態度を育てる。

2 指導の重点

- ・文語のきまり、訓読のきまりを理解し、語彙力を身につける。
- ・文語による表現と現代語による表現の違いに関心を持つ態度を身につける。
- ・様々な古典の文章を読み、当時の人々に対する認識を深める。
- ・人生や社会に対しての考えを豊かにする。

3 指導計画

月	単元名	教材	学習領域	学習活動（指導内容）	時間	評価方法等
4 5 月 第1 回	古文 説話	『古今著聞集』 小式部内侍が大江山の歌の事 『十訓抄』 成方の笛	説話の読解	・古典文法と語彙を理解し、正確に現代語訳する。 ・話の構成や展開を把握し、人物の行動や心情を理解する。	5	<観点> ・古典の基礎事項を正しく理解したか。 ・正しく現代語訳し、内容を理解したか。 ・学習活動への参加姿勢
5 月 第2 回	漢文 史話	『孫子』 呉越同舟 『戦国策』 戦勝於朝廷	漢文の読解	・話の展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・中国における歴史書と歴史の記録について、その特徴を知る。	5	
5 6 月 第2 回	古文 物語	『竹取物語』 かぐや姫の昇天	物語の読解	・敬語や助動詞について理解して読む。 ・登場人物の行動や心情を読み味わう。	3	<観点> ・古典の基礎事項を正しく理解したか。 ・正しく現代語訳し、内容を理解したか。 ・課題提出 ・第2回定期考査 ・学習活動への参加姿勢
	随筆	『枕草子』 木の花は	随筆の読解	・随想を読んで、人間・社会・自然などに対する作者の思想や感情を読み取る。 ・文章の内容を、構成や展開に即して的確に捉える。	3	
	漢文 思想	『十八史略』 莫敢飾詐 『孟子』 何必曰利	漢文の読解	・中国の主要な思想家の文章を読み、「人間」という存在に関する様々な考えを理解する。 ・古代中国の思想から現代に通ずるものの見方、考え方を知る。	5	
7 9 月 第3 回	古文 物語	『大鏡』 花山天皇の出家 道長と伊周 一弓争ひ	物語の読解	・文法と語彙の理解を深める。 ・正確に現代語訳する。 ・平安時代の貴族の生活についての理解を深める。 ・内容を把握し、登場人物の行動や心理を理解する。	8	<観点> ・古典の基礎事項を正しく理解したか。 ・正しく現代語訳し、内容を理解したか。 ・課題考査 ・課題提出 ・第3回定期考査 ・学習活動への参加姿勢
	漢文 史話	『史記』 鴻門之会	漢文の読解	・基礎事項の理解を深める。 ・正確に現代語訳する。 ・物語の展開を正確に把握する。	6	
10 月	古文	『大鏡』 道長の豪胆	物語の読解	・基礎事項の理解を深める。 ・正確に現代語訳する。	6	<観点> ・古典の基礎事項を正

11月第4回 調査	物語日記	『更級日記』門出	日記文学の読解	- 内容を把握し、登場人物の行動や心理を理解する。 - 作中人物の心情を理解する。 - 日記文学の伝統をたどり、古代人の感性についての理解を深める。	4	- しく理解したか。 - 正しく現代語訳し、内容を理解したか。 - 課題提出 - 第4回定期考査 - 学習活動への参加姿勢
	漢文小説	『史記』鴻門之会	漢文の読解	- 基礎事項の理解を深める。 - 正確に現代語訳する。 - 物語の展開を正確に把握し、作品世界を読み味わう。	5	
12月第5回 調査	古文物語	『源氏物語』光る君誕生 若紫	物語の読解	- 基礎事項の理解を深める。 - 正確に現代語訳する。	10	<観点> - 古典の基礎事項を正しく理解したか。 - 正しく現代語訳し、内容を理解したか。 - 課題考査 - 課題提出 - 第5回定期考査 - 学習活動への参加姿勢
	漢文	『史記』四面楚歌	漢文の読解	- 基礎事項の理解を深める。 - 正確に現代語訳する。	4	

4 課題・提出物等

- 古文、漢文それぞれの自宅学習用問題集（「プログレス古典」）に取り組み、提出する。
- 夏休み・冬休み・春休みの休み明けには、課題テストを実施する。

5 評価規準と評価方法

	興味・関心・態度	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	知識・理解
評価の観点・規準	語句・表現・言語文化への関心を深め、進んで理解・表現しようとしている。	- 正確な音読ができる。 - 的確な発表や聞き取りができています。	文章の要旨をまとめたり、論理的に文章を書いたりしている。	目的に応じて、本文や解説等の文章を的確に読み取っている。	文法・表記・語句、語彙等の知識を身につけている。
評価方法	- 学習活動への参加状況 - 提出物の状況	- 学習活動への参加状況 - 発問に対する発言内容 - 発表内容	- 課題考査 - 定期考査 - 提出物の内容	- 課題考査 - 定期考査 - 提出物の内容	- 課題考査 - 定期考査 - 提出物の内容
以上の観点を踏まえ、総合的に評価する。					

6 担当者からの一言

現代に生きる我々の言語や思想・感覚等の背景には、時代と共に変遷しながらも、脈々と継承されてきた伝統や文化の存在があります。「古典」を学ぶ過程で、昔の人々の感性や考え方に思いをめぐらし、そこから、自分自身の生き方を模索する視点を養ってほしいと思います。

授業は予習を前提に進めていきますので、準備をして臨んでください。復習では、学習事項の確認と覚えるべきことの整理を欠かさずにやりましょう。学習の際は、辞書、「体系古典文法」、「新明説漢文」を十分に活用し、自らの手と頭を使ってください。

自宅学習用課題は、さまざまな古典に触れる機会として、積極的に活用しましょう。さらに問題を解きながら、既習事項の確認・未習事項の予習として活用してください。古文単語テストは読解力を向上させることを目的に実施します。語彙力の向上に役立ててください。

古今東西の優れた文学作品に共通していることは、いずれも「人間」を描いているということです。テストで点数をとることではなく、最終的には「人間」というものを学ぶことを目指して、古典学習に励んでほしいと思います。

平成29年度シラバス（国語）

学番22 新潟県立新発田高等学校

教科(科目)	国語（現代文B）	単位数	3	学年系	3学年（普通科文系）
使用教科書	東京書籍「精選現代文B」				
副教材等	ラーンズ「入試につながる現代文」 Z会「ベーシックマスター」 河合出版「マーク式総合問題集」 駿台文庫「センター試験実践問題パック40」				

1 学習目標

- ・評論文や随想・小説の読解を通して、自己を見つめ直し、心情を豊かにする視点を養う。
- ・論理的な思考と言語感覚を磨き、適切に表現する力を高める。

2 指導の重点

- ・漢字・語句等の基礎的な語彙力を養い、正確な読解および適切な表現のための能力を高める。
- ・論理的な文章の学習を通して、論の展開や要旨を的確に理解する力を養う。
- ・文学的な文章の学習を通して、登場人物の人物像や心情、作品のテーマを読み取る力を養う。

3 指導計画

96H（55分）

月	単元名	教材	学習領域	学習活動（指導内容）	時間	評価方法等
4	[評論]	言語と記号	評論読解	・評論の読み方に習熟する ・言語の奇妙さ・不可思議さについて理解する。 ・ある程度の長さのある小説の読み方に習熟する。	5	<観点> ・漢字や語句を理解している。 ・文章の構造と内容を理解している。 ・言語や記号について理解している。 ・登場人物の性格・心理・行動を的確に読み取れている。
5	[小説]	舞姫	小説読解	・文語体の小説を読むことに慣れる。 近代の代表的な小説を読み、時代や人間のあり方について理解を深める。	10	<方法> ・授業時の発問 ・課題考査／課題提出 ・第1回定期考査
6	[評論]	鏡の中の現代社会	評論読解	・近代社会の形成過程で、人間が獲得したものと喪失したものを理解する。	5	<観点> ・漢字や語句を理解している。
	[評論]	垂直のファッション、水平のファッション	評論読解	・「垂直の装い、水平の装い」について読み取る。 ・モードのパラドックスを理解する。	5	・文章の構造と内容を理解している。 ・時代背景と登場人物の心情を理解している。
	[小説]	俘虜記	小説読解	・「一つの事件」を、「私」の行動と心理に即して正しく理解する。	5	<方法> ・授業時の発問 ・第2回定期考査／課題提出
7	[評論]	平気ー正岡子規	評論読解	・正岡子規について興味を持ち、筆者の主張を正しく理解する。	5	<観点> ・漢字や語句を理解している。
	[評論]	グローバル化のゆくえ	評論読解	・従来の近代化とグローバル化の違いを正しく理解する。	5	・文章の構造と内容を理解している。 ・筆者の主張を理解している。
8	[評論]	サッカーにおける「資本主義の	評論読解	・サッカーの運命と資本主義の運命について正しく理解する。	7	<方法> ・授業時の発問

		精神」				・第3回定期考査／課題提出
10	〔評論〕	抗争する人間	評論読解	・「排除と差別」について正しく理解する。	8	<観点> ・漢字や語句を理解している。 ・評論の内容から、近現代人が抱える問題を理解している。 <方法> ・授業時の発問 ・第4回定期考査／課題提出
11	〔総合〕	マーク式総合問題集	読解演習	・総合的な読解演習を行う。	5	
12	〔総合〕	マーク式総合問題集	読解演習	・総合的な読解演習を行う。	1 2	
1	〔総合〕	「センター試験実践問題バック40」 プリントによる問題演習	読解演習 読解演習	・総合的な読解演習を行う。 ・総合的な読解演習を行う。	1 0 5	
2	〔総合〕	プリントによる問題演習	読解演習	・総合的な読解演習を行う。	9	

4 課題・提出物等

- ・授業内容に関する課題・宿題
- ・各学期中および長期休業中の課題

5 評価規準と評価方法

	関心・意欲・態度	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	知識・理解
評価の観点・規準	・語句・表現・言語文化への関心を深め、進んで理解・表現しようとしている。	・正確な音読ができる。 ・的確な発表や聞き取りができている。	・文章の要旨をまとめたり、論理的に文章を書いたりしている。	・目的に応じて、本文や解説等の文章を的確に読み取っている。	・文法・表記・語句、語彙等の知識を身につけている。
評価方法	・学習活動への参加状況 ・提出物の状況	・学習活動への参加状況 ・発問に対する発言内容 ・発表内容	・課題考査 ・定期考査 ・提出物の内容	・課題考査 ・定期考査 ・提出物の内容	・課題考査 ・定期考査 ・提出物の内容
	以上の観点を踏まえ、総合的に評価する。				

6 担当者からの一言

- ・基礎的な事項は繰り返し復習し、確実に身につけるよう努力してください。
- ・予習・復習の時間を確保し、少しずつでも毎日取り組むよう努力してください。
- ・授業中は集中して指示をよく聞き、板書をノートに書き取るだけでなく、問に対する自分の答えをできるだけまとめて書いてください。
- ・課題には必ず自分の力で取り組み、できるようになるまで復習してください。
- ・疑問点はそのままにせず、積極的に質問して、体系的な知識と学力を身につけるようにしてください。

平成29年度シラバス（国語）

学番22 新潟県立新発田高等学校

教科(科目)	国語（現代文B）	単位数	2	学年系	3学年（理数科・普通科理系）
使用教科書	東京書籍「精選現代文B」				
副教材等	ラーンズ「入試につながる現代文」 Z会「ベーシックマスター」 河合出版「マーク式総合問題集」 駿台文庫「センター試験実践問題パック40」				

1 学習目標

- ・評論文や随想・小説の読解を通して、自己を見つめ直し、心情を豊かにする視点を養う。
- ・論理的な思考と言語感覚を磨き、適切に表現する力を高める。

2 指導の重点

- ・漢字・語句等の基礎的な語彙力を養い、正確な読解および適切な表現のための能力を高める。
- ・論理的な文章の学習を通して、論の展開や要旨を的確に理解する力を養う。
- ・文学的な文章の学習を通して、登場人物の人物像や心情、作品のテーマを読み取る力を養う。

3 指導計画

64H（55分）

月	単元名	教材	学習領域	学習活動（指導内容）	時間	評価方法等
4	[評論]	言語と記号	評論読解	・評論の読み方に習熟する ・言語の奇妙さ・不可思議さについて理解する。 ・ある程度の長さのある小説の読み方に習熟する。	4	<観点> ・漢字や語句を理解している。 ・文章の構造と内容を理解している。 ・言語や記号について理解している。 ・登場人物の性格・心理・行動を的確に読み取れている。
5	[小説]	舞姫	小説読解	・文語体の小説を読むことに慣れる。 近代の代表的な小説を読み、時代や人間のあり方について理解を深める。	8	<方法> ・授業時の発問 ・課題考査／課題提出 ・第1回定期考査
6	[評論]	垂直のファッション、水平のファッション	評論読解	・「垂直の装い、水平の装い」について読み取る。 ・モードのパラドックスを理解する。	4	<観点> ・漢字や語句を理解している。 ・文章の構造と内容を理解している。 ・時代背景と登場人物の心情を理解している。
	[小説]	俘虜記	小説読解	・「一つの事件」を、「私」の行動と心理に即して正しく理解する。 ・	5	<方法> ・授業時の発問 ・第2回定期考査／課題提出
7	[評論]	平気ー正岡子規	評論読解	・正岡子規について興味を持ち、筆者の主張を正しく理解する。	5	<観点> ・漢字や語句を理解している。 ・文章の構造と内容を理解している。
	[評論]	グローバル化のゆくえ	評論読解	・従来の近代化とグローバル化の違いを正しく理解する。	4	・筆者の主張を理解している。 <方法> ・授業時の発問
8						
9						

						・第3回定期考査／課題提出
10	〔評論〕	抗争する人間	評論読解	・「排除と差別」について正しく理解する。	5	<観点> ・漢字や語句を理解している。 ・評論の内容から、近現代人が抱える問題を理解している。 <方法> ・授業時の発問 ・第4回定期考査／課題提出
11	〔総合〕	マーク式総合問題集	読解演習	・総合的な読解演習を行う。	5	
12	〔総合〕	マーク式総合問題集	読解演習	・総合的な読解演習を行う。	8	
1	〔総合〕	「センター試験実践問題バック40」 プリントによる問題演習	読解演習 読解演習	・総合的な読解演習を行う。 ・総合的な読解演習を行う。	7 3	
2	〔総合〕	プリントによる問題演習	読解演習	・総合的な読解演習を行う。	6	

4 課題・提出物等

- ・授業内容に関する課題・宿題
- ・各学期中および長期休業中の課題

5 評価規準と評価方法

	関心・意欲・態度	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	知識・理解
評価の観点・規準	・語句・表現・言語文化への関心を深め、進んで理解・表現しようとしている。	・正確な音読ができる。 ・的確な発表や聞き取りができている。	・文章の要旨をまとめたり、論理的に文章を書いたりしている。	・目的に応じて、本文や解説等の文章を的確に読み取っている。	・文法・表記・語句、語彙等の知識を身につけている。
評価方法	・学習活動への参加状況 ・提出物の状況	・学習活動への参加状況 ・発問に対する発言内容 ・発表内容	・課題考査 ・定期考査 ・提出物の内容	・課題考査 ・定期考査 ・提出物の内容	・課題考査 ・定期考査 ・提出物の内容
	以上の観点を踏まえ、総合的に評価する。				

6 担当者からの一言

- ・基礎的な事項は繰り返し復習し、確実に身につけるよう努力してください。
- ・予習・復習の時間を確保し、少しずつでも毎日取り組むよう努力してください。
- ・授業中は集中して指示をよく聞き、板書をノートに書き取るだけでなく、問に対する自分の答えをできるだけまとめて書いてください。
- ・課題には必ず自分の力で取り組み、できるようになるまで復習してください。
- ・疑問点はそのままにせず、積極的に質問して、体系的な知識と学力を身につけるようにしてください。

平成29年度シラバス（国語）

学番22 新潟県立新発田高等学校

教科(科目)	国語（古典B）	単位数	2	学年系	3学年（理数科・普通科理系）
使用教科書	東京書籍 「精選古典B（古文編）」同「精選古典B（漢文編）」				
副教材等	ラーンズ「入試につながる古文」「入試につながる漢文」 Z会「ベーシックマスター」 河合出版「マーク式総合問題集」 駿台文庫「センター試験実践問題バック40」				

1 学習目標

- ・古典の的確な知識を身につけ、作品の内容を理解する力を養う。
- ・古典作品の読解・鑑賞を通して、先人の生き方や感性を理解する力を養う。

2 指導の重点

- ・古文・漢文の語彙や文法事項・句法を身につけさせ、内容読解の力を養う。
- ・古典作品を通して、先人のものの見方考え方を読みとる力を養う。

3 指導計画

64H（55分）

月	単元名	教材	学習領域	学習活動（指導内容）	時間	評価方法等
4	[古文] 随筆	徒然草 家居のつきづ きしきは	随筆読解	・基礎事項の理解を深める。 ・正確に現代語訳する。 ・随筆作品を読解し、作者の自然や人間に対するものの見方を理解する。 ・構成や展開を把握し、筆者の考え方を理解する。	4	<観点> ・古典の基礎事項を正しく理解したか。 ・正しく現代語訳し、内容を理解したか。
5	[漢文] 史話	十八史略 鶏鳴狗盗	漢文読解	・本文に表れている中国人のものの見方・考え方を理解する。 ・中国における歴史書と歴史の記録について、その特徴を知る。 ・話の展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・訓読をして、文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。	3	<方法> ・課題考査／課題提出 ・第1回定期考査／課題提出
6	[古文] 日記	紫式部日記 女郎花 うきたる世	日記読解	・日記を読んで、作者の思想や感情を読み取る。 ・物語的な日記の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 ・和歌の贈答について理解し、恋愛感情の高まるさまを読み取る。	5	<観点> ・古典の基礎事項を正しく理解したか。 ・正しく現代語訳し、内容を理解したか。
	[漢文] 史書	韓信伝 俛出袴下	漢文読解	・史書に登場する人物の英知や、行動の意味を理解する。 ・話の展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。	5	<方法> ・第2回定期考査／課題提出
7	[古文] 歌論	古今和歌集 仮名序	歌論読解	・歌論を読んで、作者の思想や感情を読み取る。	3	<観点> ・古典の基礎的事項と内容を理解したか。 ・正しく現代語訳し、内容を理解したか。
8						<方法> ・第3回定期考査／課題提出
9	[漢文] 小説	離魂記	漢文読解	・漢文を読んで、あらすじや登場人物等についてとらえる。	6	課題提出

10	[古文] 物語	源氏物語 車争ひ	物語読解	・長編物語の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・和歌を含む物語を読んで、物語における和歌の役割を考える。 ・物語的な日記の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 ・和歌の贈答について理解し、恋愛感情の高まるさまを読み取る。	4	<観点> ・古典の基礎事項を正しく理解したか。 ・正しく現代語訳し、内容を理解したか。 <方法> ・第4回定期考査／課題提出
	[漢文] 思想	論語 孟子 老子	漢文読解	・中国の主要な思想の主張の概要を理解する。 ・古代中国の思想から現代に通ずるものの見方・考え方を知る。	4	
11	[古文] [漢文]	マーク式総合 問題集	読解演習	・総合的な読解演習を行う。	4	
12	[古文] [漢文]	実践問題パック 40	読解演習	・総合的な読解演習を行う。	9	
1	[古文] [漢文]	実践問題パック 40 プリントによる 問題演習	読解演習	・総合的な読解演習を行う。	5	
2	[古文] [漢文]	プリントによる 問題演習	読解演習	・総合的な読解演習を行う。	4 8	

4 課題・提出物等

・指示された課題を提出する。 ・各学期中および長期休業中の課題を提出する。

5 評価規準と評価方法

	興味・関心・態度	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	知識・理解
評価 の 観	・語句・表現・言語文化への関心を深め、進んで理解・表現しようとしている。	・正確な音読ができる。 ・的確な発表や聞き取りができている。	・文章の要旨をまとめたり、論理的に文章を書いたりしている。	・目的に応じて、本文や解説等の文章を的確に読み取っている。	・文法・表記・語句、語彙等の知識を身につけている。
評価 方 法	・学習活動への参加状況 ・提出物の状況	・学習活動への参加状況 ・発問に対する発言内容 ・発表内容	・課題考査 ・定期考査 ・提出物の内容	・課題考査 ・定期考査 ・提出物の内容	・課題考査 ・定期考査 ・提出物の内容

以上の観点を踏まえ、総合的に評価する。

6 担当者からの一言

- ・基礎的な事項は繰り返し復習し、確実に身につけるよう努力してください。
- ・予習・復習の時間を確保し、毎日取り組むよう努力してください。
- ・授業中は、集中して指示や内容をよく聞き、しっかりノートに書き取るようにしてください。
- ・疑問点はそのままにせず、積極的に質問して、体系的な知識と学力を身につけるようにしてください。

平成29年度シラバス（国語）

学番22 新潟県立新発田高等学校

教科(科目)	国語（古典B）	単位数	4	学年系	3 学年（普通科 文系）
使用教科書	東京書籍 「精選古典B（古文編）」同「精選古典B（漢文編）」				
副教材等	ラーズ「入試につながる古文」「入試につながる漢文」 Z会「ベーシックマスター」 河合出版「マーク式総合問題集」 駿台文庫「センター試験実践問題バック40」				

1 学習目標

- ・古典的的確な知識を身につけ、作品の内容を理解する力を養う。
- ・古典作品の読解・鑑賞を通して、先人の生き方や感性を理解する力を養う。

2 指導の重点

- ・古文・漢文の語彙や文法事項・句法を身につけさせ、内容読解の力を養う。
- ・古典作品を通して、先人のものの見方考え方を読みとる力を養う。

3 指導計画

128H〈55分〉

月	単元名	教材	学習領域	学習活動（指導内容）	時間	評価方法等
4	[古文] 随筆	徒然草 家居のつきづ きしきは 世に従はん人 は 花は盛りに	随筆読解	・基礎事項の理解を深める。 ・正確に現代語訳する。 ・随筆作品を読解し、作者の自然や人間に対するものの見方を理解する。 ・構成や展開を把握し、筆者の考え方を理解する。	9	<観点> ・古典の基礎事項を正しく理解したか。 ・正しく現代語訳し、内容を理解したか。
5	[漢文] 史話	十八史略 鶏鳴狗盗 完璧而帰	漢文読解	・本文に表れている中国人のものの見方・考え方を理解する。 ・中国における歴史書と歴史の記録について、その特徴を知る。 ・話の展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・訓読をして、文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。	7	<方法> ・課題考査／課題提出 ・第1回定期考査／課題提出
6	[古文] 日記	紫式部日記 女郎花 うきたる世	日記読解	・日記を読んで、作者の思想や感情を読み取る。 ・物語的な日記の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 ・和歌の贈答について理解し、恋愛感情の高まるさまを読み取る。	7 3	<観点> ・古典の基礎事項を正しく理解したか。 ・正しく現代語訳し、内容を理解したか。
	[漢文] 史書	韓信伝 俛出袴下 背水陣	漢文読解	・史書に登場する人物の英知や、行動の意味を理解する。 ・話の展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。	4 5	<方法> ・第2回定期考査／課題提出 ・歌論中に取り上げられている和歌の修辞技巧を理解し、鑑賞する。
7	[古文] 歌論	古今和歌集 仮名序	歌論読解	・歌論を読んで、作者の思想や感情を読み取る。	4	<観点> ・古典の基礎的事項と内容を理解したか。
8	評論	無名草子 清少納言と紫式部・文	評論読解	・評論を読んで、作者の思想や感情を読み取る。 ・文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。	6	・正しく現代語訳し、内容を理解したか。 <方法> ・第3回定期考査／課題提出
9	[漢文] 小説	離魂記	漢文読解	・漢文を読んで、あらすじや登場人物等についてとらえる。	6	課題提出

10	[古文] 物語	源氏物語 車争ひ 母と子の別れ 夜深き鶏の声	物語読解	・長編物語の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・和歌を含む物語を読んで、物語における和歌の役割を考える。 ・物語的な日記の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 ・和歌の贈答について理解し、恋愛感情の高まるさまを読み取る。	1 2	<観点> ・古典の基礎事項を正しく理解したか。 ・正しく現代語訳し、内容を理解したか。 <方法> ・第4回定期考査／課題提出
	[漢文] 思想	論語 孟子 老子	漢文読解	・中国の主要な思想の主張の概要を理解する。 ・古代中国の思想から現代に通ずるものの見方・考え方を知る。	5	
11	[古文] [漢文]	マーク式総合 問題集	読解演習	・総合的な読解演習を行う。	8	
12	[古文] [漢文]	実践問題パック 40	読解演習	・総合的な読解演習を行う。	1 8	
1	[古文] [漢文]	実践問題パック 40 プリントによる 問題演習	読解演習	・総合的な読解演習を行う。	1 0	
2	[古文] [漢文]	プリントによる 問題演習	読解演習	・総合的な読解演習を行う。	8 1 6	

4 課題・提出物等

・指示された課題を提出する。 ・各学期中および長期休業中の課題を提出する。

5 評価規準と評価方法

	興味・関心・態度	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	知識・理解
評価 の 観	・語句・表現・言語文化への関心を深め、進んで理解・表現しようとしている。	・正確な音読ができる。 ・的確な発表や聞き取りができている。	・文章の要旨をまとめたり、論理的に文章を書いたりしている。	・目的に応じて、本文や解説等の文章を的確に読み取っている。	・文法・表記・語句、語彙等の知識を身につけている。
評価 方 法	・学習活動への参加状況 ・提出物の状況	・学習活動への参加状況 ・発問に対する発言内容 ・発表内容	・課題考査 ・定期考査 ・提出物の内容	・課題考査 ・定期考査 ・提出物の内容	・課題考査 ・定期考査 ・提出物の内容

以上の観点を踏まえ、総合的に評価する。

6 担当者からの一言

- ・基礎的な事項は繰り返し復習し、確実に身につけるよう努力してください。
- ・予習・復習の時間を確保し、毎日取り組むよう努力してください。
- ・授業中は、集中して指示や内容をよく聞き、しっかりノートに書き取るようにしてください。
- ・疑問点はそのままにせず、積極的に質問して、体系的な知識と学力を身につけるようにしてください。